

東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故に関する「会員の声」

未曾有の惨事となった東日本大震災と、それに伴う福島第一原子力発電所の事故について、会員から幾つかのご意見をいただいています。本欄にこれらの声を公開し、会員の皆様の自由な意見交換の場といたします。下記参照の上、積極的にご投稿いただきますようお願いします。

- ・ 投稿は academy@ej.or.jp まで、およそ 400 字以内でお願いします。長い場合や資料などがある場合には、一部を別ページにいたします。
- ・ 特定対象に向けた誹謗その他公開に不適切な内容は掲載いたしません。ただし掲載された意見についてもその正当性を掲載者が保証するものではなく、読者の判断に委ねるものとします。
- ・ 作業の都合上、投稿から掲載まで多少時間を要することをご了承ください。

専務理事 山田敏之

投稿順に順次追加していきます。

(2011/3/25) 投稿者：大来雄二、小松康俊、吉田 眞

東北関東大震災からの再起に向けて

日本は開国、敗戦に続く、三度目の危機を迎えている。EAJ も社会から公的に認められた組織である以上、この危機に直面して、ささやかであっても何かできないか。すでにその Web ページには、ネットから得られる関連情報が、リストアップされている。それに加えて何かをしたい。筆者等は電子メールの交換で、次のような仮想会議を行った。その際には、他の数人の会員にも伺い、有益なご意見をちょうだいした。危機克服につながる意見が少しでも含まれていればと、否、そのような意見が含まれていなくても、他の会員諸賢から手厳しいご批判の形でもよい、危機克服につながるご意見を何かちょうだいできればと念じる。

⇒ [続きを読む](#)

(2011/3/22) 投稿者：玖野峰也

今回の福島第一原子力発電所の事故は、これまでのスリーマイル島やチェルノブイリとは違った面があると考えます。それは事故の主原因が「作業ミス」や「機器の不良」ではないことです。勿論、事前にどのような環境に耐えるのかを決める段階での議論についての評価は課題としてあるのですが、目の前に起こった事象そのものは「大きな自然の力」によって破壊された訳です。その中で、限られた手段で懸命に事態の悪化を防いでいる技術者や作業員の方々に最大限の敬意を表します。同時に、これまでのような必ず対策が打てる原因（上述の「ミス」や「不良」に相当）が存在しない今回の事故は、安全策の抜本的な見直しが必要であり、事態の甚大さに応じた階層的な対策が必要だと思えます。